

若さでがんばってます

229

今回は白井の

須田 俊一さん(27歳)

を紹介します

釣りが大好きです

今までは。

普代中学校卒業後、東京で大工の仕事を一年間しましたが、今は地元の(株)越戸商店で働いています。

仕事の内容は。

勤めてから三年になります。が、主に加工場で魚の箱詰めをしています。

職場で心掛けていることは。

ミスをしたくないことです。

今の仕事について理由は。

魚が好きで、市場や加工場

で働きたかったからです。

仕事が休みの日には何をしていますか。

釣りをしています。

今、してみたいことは。

旅行です。世界一周の旅に出たいです。

趣味、特技は。

釣りとスポーツ観戦です。特に野球が好きで、巨人はお気に入りの球団です。

好きな言葉(信条)は。

愛。

理想の女性像と結婚は。

結婚は早目にしたいです。

将来のあなたは。

普代にいますよ。

これからの村に期待するものは何ですか。

特にこれといったものはないです。今のままが好きです。

最後にあなたのPRを。

今は、母親と二人暮らしです。

父親が早くに亡くなっています。

ので、母親を大事にする生活をしていきたいと思っています。

次回はどなたを紹介してください。

堀内の北田史人さんです。



『彼の手は語りつくす』

パトリシア・ポラッコ

アメリカ南北戦争のさなか、文字を読める黒人ピンクスと文字を読めない白人シエルダンが出会った。「たとえ奴隷であろうとも本当の主人は、自分である」とピンクスは言った。人として正しいことは何なのかを問う一冊。

(あすなる書房)



『餓死した英霊たち』

藤原 彰

太平洋戦争で散った命は名誉の戦死ではなく、餓死であった。「靖国神社」の実態は、華々しい戦闘の中



での名誉の戦死ではなく、飢餓地獄の中の野垂れ死だった。「名誉の戦死」の真相を明らかに……。 (青木書房)

『病気の地図帳』

山口 和克



病気が、イラストと写真入りで解りやすく収録されているまさに病気の地図帳。健康は自らが守りましょうと警告している。しかし、神経質になり過ぎてモストレス病が頭をもたげる。人体は微妙なりと教えてもいる。 (講談社)

『果物往来』

永井 安一

関西大学商学部を卒業、会社勤め六年間の後いわゆる脱サラで農業を志し、故郷の土を踏んだ彼は現在、農協の組合長を務めるかたわら柑橘類栽培を行っている。そんな経験をつづったエッセイ集。 (文芸社)



図書愛蔵